

第 66 回電気化学セミナー

蓄電池をとりまく世界情勢と今後の開発課題 ～グローバル市場動向，資源・リサイクル，安全性，次世代電池～

共 催 電気化学会関西支部

協 賛(予定) 京都大学エネルギー理工学研究所 附属カーボンネガティブ・エネルギー研究センター
エネルギー・資源学会，応用物理学会，大阪科学技術センター，化学工学会，
近畿化学協会，電気化学会キャパシタ技術委員会，同 電解科学技術委員会，
同 電池技術委員会，電気学会，電池工業会，日本化学会，日本セラミックス協会
(五十音順)

近年，米国トランプ政権による温暖化対策の後退，ウクライナ情勢の長期化，中東情勢の不安定化，さらにレアアースをはじめとする資源をめぐるナショナリズムの高まりなどにより，世界のエネルギー・資源情勢は一層複雑化しています。一方で，一時期の急激な変化は落ち着きつつあるものの，中国や欧州を中心として，自動車分野における世界的な EV 化の流れは引き続き進展しています。EV 用蓄電池の多くには高いエネルギー密度を有するリチウムイオン電池 (LIB) が採用されていますが，コバルト，リチウム，ニッケルなどのレアメタルの資源セキュリティやリサイクルの確立は極めて重要な課題です。また，近年頻発している LIB の発火事故に象徴されるように，安全性の確保も継続的に取り組むべき重要なテーマです。さらに，日本の蓄電池産業の将来を見据えると，高性能な次世代電池の開発も不可欠です。

このような背景を踏まえ，本セミナーでは「蓄電池をとりまく世界情勢と今後の開発課題」をテーマに，議論の場を設けます。産学官の第一線でご活躍の講師の先生方をお招きし，グローバル市場の動向，資源・リサイクル技術，安全性評価，次世代電池開発などについて，最新の研究・技術動向と今後の展望をご講演いただく予定です。多くの皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。

日 時： 2026 年 7 月 16 日(木)，17 日(金)

会 場： キャンパスプラザ京都 第 1 講義室

(京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939，京都駅より徒歩 5 分)

会場アクセス：<https://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

定 員： 170 名

※ 対面のみで開催となります。オンライン等による参加はできませんので御了承ください。

プログラム

第1日目 7月16日(木)

- 9:30- 開会の辞
- 1 9:40-10:40 グローバル電池産業の現状と展望
McKinsey & Company 土谷 大
- 2 10:40-11:40 リチウムイオン二次電池市場動向、並びにリユース・リサイクル市場動向
矢野経済研究所 田中 善章
- 3 12:40-13:40 不活性雰囲気下での水中破碎を用いたリチウムイオン電池のリサイクル技術
京都大学 宇田 哲也
- 4 13:40-14:40 ドライ LIB 製造工程の最新動向
AndanTEC 浜本 伸夫
- 5 15:00-16:00 大型 Li イオン電池の事故事例と IEC 国際標準による対応
東京電力 田代 洋一郎
- 6 16:00-17:00 持続可能な社会に向けたパナソニックの電池開発
パナソニックエナジー 木下 昌洋

第2日目 7月17日(金)

- 7 9:30-10:30 二次電池の高性能化に向けた電解液設計指針の確立
大阪大学 山田 裕貴
- 8 10:30-11:30 リチウムイオン電池の資源開発に向けた取り組み
豊田通商 青木 努
- 9 12:30-13:30 ハイブリッドスーパーキャパシタ(HSC)の
データセンターへの展開とその特性紹介
武蔵エネルギーソリューションズ 安東 信雄
- 10 13:30-14:30 硫黄系電池に向けた電解液材料の設計指針と PFAS の規制動向の現状
ダイキン工業 山崎 穰輝
加藤 篤史
- 11 14:50-15:50 FDK における酸化物系全固体電池「SoLiCell®」の開発
FDK 加藤 彰彦
- 12 15:50-16:50 アニオン移動型電池
京都大学 安部 武志
- 16:50- 閉会の辞

■ 参加費（いずれも消費税込）

会員（法人・協賛学協会を含む）	20,000円
学生会員（協賛学協会を含む）	3,000円
学生非会員	5,000円
会員外	30,000円

■ テキストについて

テキストは参加者限定で、講演者からご提供いただいた講演資料・関連資料から構成される PDF ファイル等の電子ファイルを提供いたします。ダウンロードサイトは参加申込みされた方にのみ期間限定でお知らせいたします。配布物の著作権に関する諸手続きのため、著作権は著者に帰属されたものに限定されます。各資料の Creative Commons により決められた範囲で二次利用ができるようになる予定です。

■ 参加申込・参加費支払方法

下記 URL または右記 QR コードの Google フォームから参加申込みを行ってください。

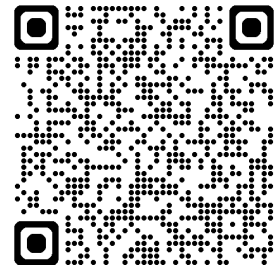
<https://forms.gle/12rS2EAaP6n8MWsh6>

参加登録費は下記口座宛に銀行振込によりお支払いください。

三井住友銀行 灘支店 普通預金 口座番号：4332956

口座名：公益社団法人電気化学会関西支部

（コウエキシャダンハウジンデンキカガクカイカンサイシブ）



《ご注意》

請求書は適格請求書の条件を満たす様式にて作成いたします。

参加費をお支払いの領収書は、銀行振込の控えをご利用頂くこととさせて頂いております。

現金等による当日の取扱いは一切行いません。銀行振込の控え、インターネットバンキングにおいて記録・印字された証憑書類が公的に有効な領収書となります（民 486 条特約）。

■ 参加申込〆切 7月2日（木）（定員 170 名に達した時点で終了）

■ 参加費支払〆切 **7月2日（木）**

■ 連絡先

〒611-0011 宇治市五ヶ庄

京都大学エネルギー理工学研究所 エネルギー利用過程研究部門 複合化学過程研究分野内

電話：0774-38-3500(渡部)、3510(山本)

E-mail：ecs_j_kansai(@)electrochem.jp ※ (@)を@に置き換えてください。